高校生のための仕事図鑑

No.20　スポーツコミッション

**ヒアリングシート**

＜使い方＞

インタビュー動画を視聴して、シートの**（　　　　）**内に入る言葉を書いてください。聞き取れなかったときは、繰り返し聞いてください。

**Q１　沖縄市スポーツコミッションの仕事内容を教えてください**

スポーツチームの合宿や大会を沖縄市に誘致し、**（　　　　　　）**につなげる仕事です。

具体的には、スポーツチームの合宿や大会の運営、スポーツ施設やホテルの空き状況の
問い合わせ対応、スポーツイベントや合宿や大会の広報活動を行っています。時期によってはイベントや大会のプロモーションやスポーツボランティアのサポートをしています。

プロスポーツチームと市民の交流を行う**（　　　　）**事業も行っています。

**Ｑ2　コミッションはいつ頃から活動されていますか。**

2020年度から活動しています。もともと沖縄市観光スポーツ振興課で行っていた、
スポーツ施設や宿泊施設などの窓口を一本化し、沖縄県観光振興協会内に立ち上げました。

今私たちは、スポーツ合宿や大会イベント**（　　　　）**のプロフェッショナルとして
活動しています。

**Ｑ３　この仕事につくためにはどんな免許や資格が必要ですか。**

運転免許が必要です。特に、中型免許や大型免許があるとチームの送迎などで**（　　　　　　　　）**を出すことができるので重宝します。

**Ｑ4　苦労されたことや失敗したことがあれば教えてください。**

沖縄市には１万人が収容できる**（　　　　　　）**がありますが、行政のイベントと日本代表チームの合宿の日程が重なってしまい施設が抑えきれずに代表チームの合宿がキャンセルになったことがありました。

市の条例で「施設の利用は**（　　　　）**のイベントを優先する」ということが定められていたため断念しました。そこで、沖縄市スポーツコミッションの施設予約順位を行政イベントと同等まで引き上げる条例改正を行いました。

**Ｑ5　この仕事のやりがいはどんなときに感じますか。**

個人的にはこの仕事をしていなければ、自分の好きなスポーツチームや試合をこんなに
間近でみるチャンスがなかったと思っていますが、スポーツ**（　　　　　　　　）**で
子どもたちがスポーツに真剣に打ち込む姿をみている時や、参加された方から開催してくれてありがとうという言葉を聞いた時にやりがいを感じます。

**Ｑ６　この仕事を通して実現したい夢を教えてください。**

繁忙期は沖縄市だけでは受け入れが難しくなるので、近隣の市町村と連携をして沖縄県
中部のスポーツコミッションの窓口になることです。

また、「スポーツ合宿、スポーツ大会といえば、沖縄市。」というイメージを全国に定着
させたいです。

**Ｑ7　この仕事はどんな人が向いていますか。**

まず一つ目に、様々な立場の人と打合せをしながら調整を行うので、**（　　　　　　　　　）**能力がある人です。二つ目は、常に新しい事を考えて実行する**（　　　　　　　　）**力がある人です。三つ目は、やはりスポーツの**（　　　　）**がわかるスポーツが好きな人です。

**Ｑ8　学生と社会人の違いは何だと思いますか。**

人間関係の築き方が違うと思います。学生時代は、好きとか嫌いとかで友達を選んだり、自分に合う、合わないでアルバイト先を選んだりできますが、社会人は違います。

社会人になると合う、合わないで人付き合いや仕事は選べません。仕事を円滑に進める
ためには自分から合わせに行くことも必要です。まずは自分が**（　　　　　　　　　　）**と何もできません。

**Ｑ9　あなたにとって、働くこと、働くことの意義は何でしょうか？**

沖縄市をスポーツの街にして、少しでも**（　　　　　　　　）**の発展の役にたつことだと思っています。

**Ｑ10　高校生へのメッセージをお願いします。**

学生時代には、たくさんの友達や知り合いをつくりましょう。社会人になると仕事の仲間はできますが、なんでも話せる友達はなかなか作れません。

将来の進路や仕事は早いうちから考え始めた方がいいと思います。考えることから逃げているとあっという間に三年生の冬になります。焦りやなんとなくといった軽い気持ちで自分の大切な進路を決めないようにしっかり考えてください。

ヒアリングシート【解答】

**Q１　沖縄市スポーツコミッションの仕事内容を教えてください**

スポーツチームの合宿や大会を沖縄市に誘致し、（地域の活性化）につなげる仕事です。

具体的には、スポーツチームの合宿や大会の運営、スポーツ施設やホテルの空き状況の問い合わせ対応、スポーツイベントや合宿や大会の広報活動を行っています。時期によってはイベントや大会のプロモーションやスポーツボランティアのサポートをしています。

プロスポーツチームと市民の交流を行う（連携）事業も行っています。

**Ｑ2　コミッションはいつ頃から活動されていますか。**

2020年度から活動しています。もともと沖縄市観光スポーツ振興課で行っていた、スポーツ施設や宿泊施設などの窓口を一本化し、沖縄県観光振興協会内に立ち上げました。

今私たちは、スポーツ合宿や大会イベント（誘致）のプロフェッショナルとして活動しています。

**Ｑ３　この仕事につくためにはどんな免許や資格が必要ですか。**

運転免許が必要です。特に、中型免許や大型免許があるとチームの送迎などで（マイクロバス）を出すことができるので重宝します。

**Ｑ4　苦労されたことや失敗したことがあれば教えてください。**

沖縄市には１万人が収容できる（沖縄アリーナ）がありますが、行政のイベントと日本代表チームの合宿の日程が重なってしまい施設が抑えきれずに代表チームの合宿がキャンセルになったことがありました。

市の条例で「施設の利用は（行政）のイベントを優先する」ということが定められていたため断念しました。そこで、沖縄市スポーツコミッションの施設予約順位を行政イベントと同等まで引き上げる条例改正を行いました。

**Ｑ5　この仕事のやりがいはどんなときに感じますか。**

個人的にはこの仕事をしていなければ、自分の好きなスポーツチームや試合をこんなに間近でみるチャンスがなかったと思っていますが、スポーツ（クリニック）で子どもたちがスポーツに真剣に打ち込む姿をみている時や、参加された方から開催してくれてありがとうという言葉を聞いた時にやりがいを感じます。

**Ｑ６　この仕事を通して実現したい夢を教えてください。**

繁忙期は沖縄市だけでは受け入れが難しくなるので、近隣の市町村と連携をして沖縄県中部のスポーツコミッションの窓口になることです。

また、「スポーツ合宿、スポーツ大会といえば、沖縄市。」というイメージを全国に定着させたいです。

**Ｑ7　この仕事はどんな人が向いていますか。**

まず一つ目に、様々な立場の人と打合せをしながら調整を行うので、（コミュニケーション）能力がある人です。二つ目は、常に新しい事を考えて実行する（チャレンジ）力がある人です。三つ目は、やはりスポーツの（魅力）がわかるスポーツが好きな人です。

**Ｑ8　学生と社会人の違いは何だと思いますか。**

人間関係の築き方が違うと思います。学生時代は、好きとか嫌いとかで友達を選んだり、自分に合う、合わないでアルバイト先を選んだりできますが、社会人は違います。

社会人になると合う、合わないで人付き合いや仕事は選べません。仕事を円滑に進めるためには自分から合わせに行くことも必要です。まずは自分が（変わらない）と何もできません。

**Ｑ9　あなたにとって、働くこと、働くことの意義は何でしょうか？**

沖縄市をスポーツの街にして、少しでも（沖縄県全体）の発展の役にたつことだと思っています。

**Ｑ10　高校生へのメッセージをお願いします。**

学生時代には、たくさんの友達や知り合いをつくりましょう。社会人になると仕事の仲間はできますが、なんでも話せる友達はなかなか作れません。将来の進路や仕事は早いうちから考え始めた方がいいと思います。考えることから逃げているとあっという間に三年生の冬になります。焦りやなんとなくといった軽い気持ちで自分の大切な進路を決めないようにしっかり考えてください。